

学校評価アンケートの結果

令和5年度 学校評価アンケート

家庭数 57名中 49%回収

【評価段階】 A…思う B…まあまあ思う C…あまり思わない D…思わない

【評価表】

評価項目	内容	R4 評価点	R5 評価点	総評
	1.園の自己評価の結果をご覧になり、より良い教育環境への期待が持てますか。	A 74% B 26% C 0% D 0%	A 57% B 43% C 0% D 0%	
保育計画	2.園は、教育・保育方針や教育目標をわかりやすく伝えていきますか。	A 58% B 42% C 0% D 0%	A 46% B 54% C 0% D 0%	・職員の一人ひとりに、より一層教育理念が行きわたるように指導をし、保育活動への反映と保育環境への配慮を行えるように、保育活動への研究を深めていきたいと思えます。
	3.園は、教育・保育方針や教育目標を、子どもたちの育ちに活かしていますか。	A 68% B 32% C 0% D 0%	A 61% B 39% C 0% D 0%	
	4.園は、教育環境を整え、豊かな園生活が送れるよう配慮していますか。	A 74% B 26% C 0% D 0%	A 68% B 32% C 0% D 0%	
園児対応	5.お子さんは、喜んで登園し、園に親しみやすさを感じていますか。	A 90% B 10% C 0% D 0%	A 79% B 21% C 0% D 0%	・引き続き、こどもを真ん中に据えた保育を行い、こどもに寄り添えるよう幼児理解を深め、様々な工夫や挑戦がなされた保育を行います。
	6.園は、子どもたちの発達段階や興味・関心に応じた保育が行われていますか。	A 73% B 22% C 5% D 0%	A 68% B 32% C 0% D 0%	
	7.園は、一人ひとりの個性を大切にし、意欲や自信を持たせていきますか。	A 63% B 37% C 0% D 0%	A 68% B 29% C 4% D 0%	
	8.園は、基本的な生活習慣や躰、集団に必要なきまり等の大切さを指導していますか。	A 73% B 27% C 0% D 0%	A 71% B 29% C 0% D 0%	
	9.園は、保育の指導方法や内容に工夫がされていますか。	A 63% B 32% C 5% D 0%	A 57% B 43% C 0% D 0%	
	10.園は、園全体で子どもの保育に取り組もうとしていますか。	A 79% B 21% C 0% D 0%	A 71% B 29% C 0% D 0%	
保護者対応	11.園は、配布物・メール・ホームページ等で、行事や園児の情報を適切に伝えていきますか。	A 58% B 31% C 11% D 0%	A 50% B 50% C 0% D 0%	園児の様子や情報を、様々なツールを使い保護者と共有しつつ、家庭での悩みに対応できるように心がけていきます。
	12.園児や保護者の悩みや問題に対して適切に対応していますか。	A 63% B 26% C 11% D 0%	A 64% B 36% C 0% D 0%	
	13.園は、行事日程等、保護者が参加しやすい配慮を行っていますか。	A 53% B 42% C 5% D 0%	A 39% B 61% C 0% D 0%	
	14.園児の様子や連絡事項、怪我や病気について、対応が適切に行われていますか。	A 74% B 26% C 0% D 0%	A 54% B 46% C 0% D 0%	
環境	15.園は、安全で安心な環境を心掛け、危機管理や安全管理に努めていますか。	A 79% B 21% C 0% D 0%	A 61% B 35% C 4% D 0%	安全面や教育環境については、常に気を配り、見落としがないかを確認していきます。整理整頓清掃では、園内に仕事の仕方を確認して、掃除の不備を確認していきます。
	16.園は、教育環境を工夫し、充実に努めていますか。	A 74% B 26% C 0% D 0%	A 39% B 61% C 0% D 0%	
	17.園内の清掃や整理整頓は十分に行われていますか。	A 69% B 26% C 5% D 0%	A 32% B 61% C 7% D 0%	

特色教育	18.SDGS 教育として、募金活動やごみの分別活動の他、英語教育や畑作業、木育、生物の飼育やインクルーシブ保育と行ってきましたが、ちぐさの教育として必要と感じますか	A 79% B 21% C 0% D 0%	新たな項目としての「園の特色教育」についての設問では、初回だが高い評価と共感をいただきました。教育方針がより浸透するように、活動の様子をお知らせしたり、成果の報告を定期的に行っていこうと思います。 また、より高い評価を得られるように、バラバラに感じる活動を系統毎に整理し、密接に関連しながらも子どもたちの成長にどのようにつながるのかを明確にしていきたいです。
	19.年中組から年長組と継続して行われているネイティブ講師による幼児英語教育について、英語耳や英語脳の向上、多文化理解への繋がりを感じますか。	A 54% B 39% C 7% D 0%	
	20.年長組で行われている、専任の講師による科学工作遊びに、想像力や創造力の成長を感じますか。	A 57% B 43% C 0% D 0%	
	21.畑での苗植え体験や収穫を通して、自然への認識の深まりや、命と食の大切さを学ぶことができていると思いませんか。	A 71% B 25% C 4% D 0%	
	22.凶鑑の整備や募金活動、水族館での講習などから、生物生存の環境について考え、自然の大切さを学べたと感じますか。	A 54% B 42% C 4% D 0%	
	23.自然物や間伐材を使用した工作、通じた教育により、森林の大切さや木材のぬくもりを感じる事ができたと思いませんか。	A 61% B 35% C 4% D 0%	
	24.インクルーシブ保育として、園では積極的に各種研修会や会議等への教師派遣を行っています。効果がでていると感じますか。	A 68% B 28% C 4% D 0%	

【ご意見等】

保護者の意見によく耳を傾けて下さっていると感じます。

保護者会は既に手紙で周知している内容だったりするので、少なくともいいと思う。

毎年新しいことを取り入れていて、より良くしようと考えて下さっていると思います。

園にはとってお世話になっております。いつも愛情を注いでくださっていることも感じますし、先生達の連携も感じます。もっと、ちぐさの良さが伝わると、もっともっと入園する人が増えると思っています。

いつも本当にありがとうございます

【園より】

ありがたいご意見を沢山ありがとうございます。今後とも子どもたちが一層成長するように様々な取り組みを行っていきたく思います。宜しくお願い致します。